



玉川村立
玉川第一小学校
自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和2年8月20日
No. 14
文責：校長 酒井

学校だより

玉一っ子通信



2学期のスタート、1・2・3

いよいよ2学期がはじまります。今学期は一番の長丁場、夏・秋・冬と3つのシーズンを駆け抜ける充実の学期です。感染症予防対策の影響で、運動会等の行事を秋に延期したり、学習発表会を中止としなければならなかったりと、状況を見て最善の措置を模索しなければならない日が続きますが、本校の教育目標「自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども」の育成を目指し、全教職員一丸となり知恵を出し合いながら教育活動を推し進めて参りますので、今学期もご理解、ご協力をお願いします。

さて、本日の始業式（放送）では、全校生に次の3点について話をする予定です。1学期の取り組みの成果や課題をもとに、改めて頑張っ取り組んでほしいものですので、ご家庭でもぜひ話題にしてください。

<その1> まずは「体力&健康」

☆ 今学期は特に体力の向上に努めます。スポーツの秋というように、一年の中で最も運動に適した季節が目の前です。悪天候のために中途になってしまったプールにも、今学期は十分入れそうですし、運動会も秋に延期になりました。更にスポーツテスト、マラソン大会と**実践の場は十分確保しています**。また、春から奨励している、徒歩による登下校にもしっかりと取り組ませたいと考えています。しかし、やはり気になるのは感染症です。先が見えず不安の毎日ですが、立ち止まってばかりはいられません。学校としてできる限りの予防対策を講じながら、**職職員も児童も危機意識を高く持って**学校生活を送ります。（裏面参照）

<その2> 更に、「根気づよく」

☆ 2年生の九九や4年生の47都道府県の学習等に代表されるように、何度も何度も繰り返し学習し達成できることを数多く体験させたいと思います。最後まで諦めずに取り組むことで本物の力がつきます。大変だから…、難しいから…と、途中で投げ出すのではなく、目標に向かって根気強く取り組む力は、**大人になっても大切です**。生きる基礎をつくるために、我々教職員も根負けしないように寄り添っていきます。読書活動にもしっかりと取り組ませます。

<その3> そして、「気づき・考え・実行する・続ける」

☆ 自分で考えて実行する。よいか悪いかをしっかりと判断し、よいと思ったことには、失敗を恐れないうで挑戦する。一昨年より取り組んできた、JRCの教えの具現と定着を目指します。低・中・高それぞれの発達段階に応じた「**気づき・考え・実行する・続ける**」姿が多くみられるよう教育活動全体を通して指導します。

夏休み、あんなこと・こんなこと



☆みどりの少年団の活動☆

毎年のことですが、この夏もみどりの少年団員（5・6年）が、自慢の花壇を守りました。校長の昔の記憶をたどると、以前は、水やりを忘れて、さぼったりして、電話で呼び出される児童も多かったのですが、ほとんどの児童が忘れることなく作業にあたりました。責任をしっかりと果たした子どもたちです。



<暑い中も頑張りました>

☆リニューアル☆

休み中、学校が見違える程きれいになりました。校舎の廊下をはじめ、教室や体育館の床もピカピカです。階段の手すりも優しいピンク色に変わりました。しかし、廊下などは1年でもとに戻ってしまうという声も…？汚さない努力と毎回の丁寧な掃除にも取り組ませます。



<1年生よりも大きい？>

☆学校保健特別対策事業補助金の活用☆

感染症予防対策支援の一環として、体育館に大型ファン（扇風機）を4台購入しました。3密を避けた、体育や集会ができそうです。残暑も厳しい中、使用頻度が多くなりそうです。